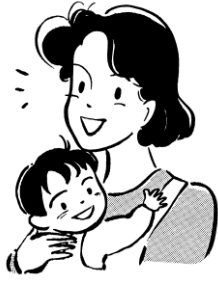


市内の小水力発電の可能性について調査 検討はじまる 環境教育用の小水力発電施設の設置も検討へ

沼田市での太陽光や風力、バイオマス、小水力発電などの自然エネルギー活用について、調査・検討をおこなっている「沼田市自然エネルギー研究会」では、市内での小水力発電の可能性について検討をすすめ、柳町の天狗滝、利根町の平川について可能性が高いことからさらにくわしく調査をすすめることになりました。

発電量は少ないものの環境教育用として、滝坂川（柳町と東倉内町の境付近と東原新町）2カ所、ぬるゆ川（西中付近）の3カ所に小水力発電の小さな施設を設置することも検討しています。



地域の守りへ決意を新たに 消防団点検 機械器具やラッパ隊の点検やポンプ操法訓練などを実施

沼田市消防団点検が21日、沼田公園や旧グラウンドで消防団員470名、消防車両24台が参加しておこなわれました。



消防団点検では、服装、機械器具、ラッパ隊の点検やポンプ操法訓練、中継送水・放水訓練などがおこなわれ、全国消防練法大会ポンプ車の部で優勝した第4分団も参加しました。

消防団員として活動してきた、元団員や団員の表彰もおこなわれました。

健康で安心してくらするまちづくりを 第30回くらしと健康まつり

今年で30回目をむかえた「くらしと健康まつり」が21日、十王公園でおこなわれ秋晴れの下、多くの人にぎわいました。

「くらしと健康まつり」では、参加団体による健康チェック、税金相談、野菜の販売、ステージではカラオケなどがおこなわれました。



絵画や盆栽、書、木工など力作が並ぶ 上原町で第8回ふれあい作品展

第8回上原町ふれあい作品展が19日～21日まで、上原町区民館で開かれ絵画や盆栽、書、木工、写真、手芸など町の方々の作品が178点、ぬまた東保育園園児の作品31点、榛名養護学校沼田分校生徒の作品29点、オールエイジ介護センター利用者作品4点、総出展数242点の作品が展示されました。



2012年10月28日

NO. 327

日本共産党 大東のふゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



復興は、被災地と被災者の要望を基本に据え、被災者の生活基盤と生業の再建を復興の土台にし、住宅、商店、工場、病院や介護施設などへの公的支援を強め、被災者と被災地に直接役立つ復興予算こそ必要です。

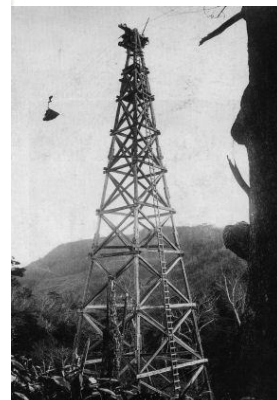
こんにちは。東日本大震災の復興予算が、被災地とはほとんど無関係な仕事に流用されていたことに「話が違つ」と、国民の怒りが渦巻いています。
震災から1年7ヶ月が経過したにもかかわらず、被災地では生活再建も産業の復旧も遅々とすすんでいないのに、その一方で震災復興からかけ離れたところに巨額の税金がつき込まれていますが、野田首相の基本的な震災復興に対する責任が問われる問題です。
被災地の多くでは、市町村の庁舎の改修が手つかずなのに、東京・霞ヶ関の中央官庁建物の「耐震改修」、外国人むけ観光客の標識の設置、国民を監視する自衛隊のデジカメ購入、北海道や長野の自衛隊駐屯地の浴場の建て替えを盛り込むなど、やりたい放題です。
入、北海道や長野の自衛隊駐屯地の浴場の建て替えを盛り込むなど、やりたい放題です。

こんにちは 大東のふゆき です



ぶらり散歩 めまた道 利根町 その七十 根利山の今と昔

根利山の各所に張り巡らされた鉄索のルート



鉄索の支柱と搬器



今も砥沢に残る鉄索の搬器

※鉄索のルートと鉄索の支柱の写真は、幻の集落ー根利山ーより転載しました。